

令和4年1月～12月 奈良県宿泊統計調査 結果の概要

・延べ宿泊者数は、令和3年比**50.3%増加**の**2,326,401人**であり、新型コロナウイルス感染症拡大前である令和元年比**17.6%減**であった。

・外国人延べ宿泊者数は、令和3年比**260.8%増加**の**30,744人**となった。

奈良県宿泊統計調査の概要

- ・県内の宿泊動向を把握するため、四半期毎に調査対象となる宿泊施設※に調査票を送付し、調査を実施した。
- ・営業形態(ホテル、旅館、簡易宿所、キャンプ場)別、6つのエリア別に延べ宿泊者数、外国人延べ宿泊者数、客室稼働率等を推計した。

※新型コロナウイルス感染症の宿泊療養施設は、調査対象外としている。

推計方法

延べ宿泊者数

- ①エリア別、業態別に回答のあった宿泊施設の月別の「延べ宿泊者数」を「定員数に月中営業日数を乗じた数値」で除して、平均定員稼働率を求める。
- ②県内512件の宿泊施設のエリア別、業態別の総定員数を求める。
- ③②で求めた総定員数に①で求めた月別平均定員稼働率を乗じる。

外国人宿泊者数

- ①外国人宿泊者数の回答のあった施設の月中延べ宿泊者数に対する外国人宿泊者数の比率を求める。
- ②①で求めた比率に県内512件の宿泊施設のエリア別、業態別の総宿泊者数を乗じる。

外国人延べ宿泊者の国籍割合

- ①外国人延べ宿泊者数の国籍割合について、回答のあった施設の人数を合計する。
- ②各国籍別人数の合計を①で求めた合計で除して、割合を求める。

客室稼働率

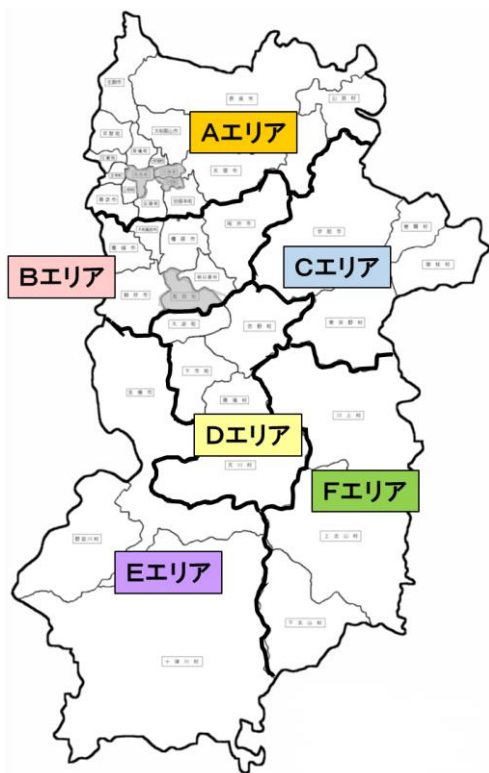
「客室稼働率」の記載のある宿泊施設については当該数値を用い、記載のない宿泊施設については、「延べ客室稼働数」を「月末現在客室数に月中営業日数を乗じた数値」で除して求めた数値を用いた。

奈良県宿泊統計調査 エリア内訳

エリア別施設数等

エリア	宿泊施設数 (件)	客室数 (室)	定員数 (人)	回収数 (件)	回収率 (%)
A	207	5,416	14,628	136	65.7%
B	61	847	2,422	42	68.9%
C	48	295	1,669	37	77.1%
キャンプサイト		81	350		
D	114	836	5,012	73	64.0%
キャンプサイト		415	1,807		
E	51	440	1,511	31	60.8%
キャンプサイト		18	72		
F	31	224	1,090	23	74.2%
キャンプサイト		30	120		
合計	512	8,058	26,332	342	66.8%
キャンプサイト		544	2,349		

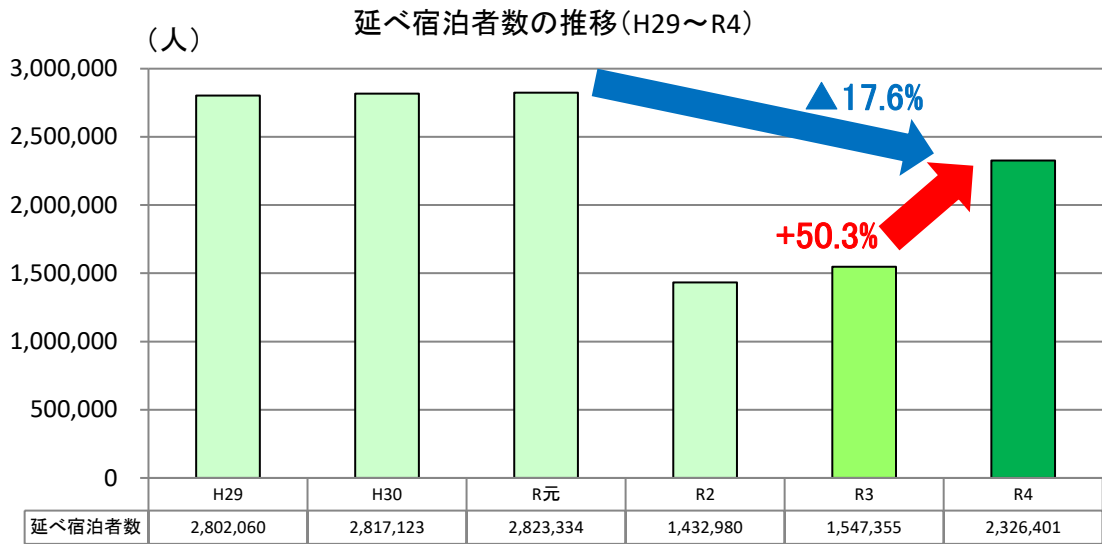
各エリアの市町村一覧



A	奈良市、生駒市、天理市、大和郡山市、香芝市、平群町、三郷町、王寺町、斑鳩町、安堵町、上牧町、広陵町、田原本町、山添村
B	大和高田市、橿原市、桜井市、御所市、明日香村
C	宇陀市、曽爾村、御杖村、東吉野村
D	吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村
E	五條市、野迫川村、十津川村
F	川上村、上北山村、下北山村

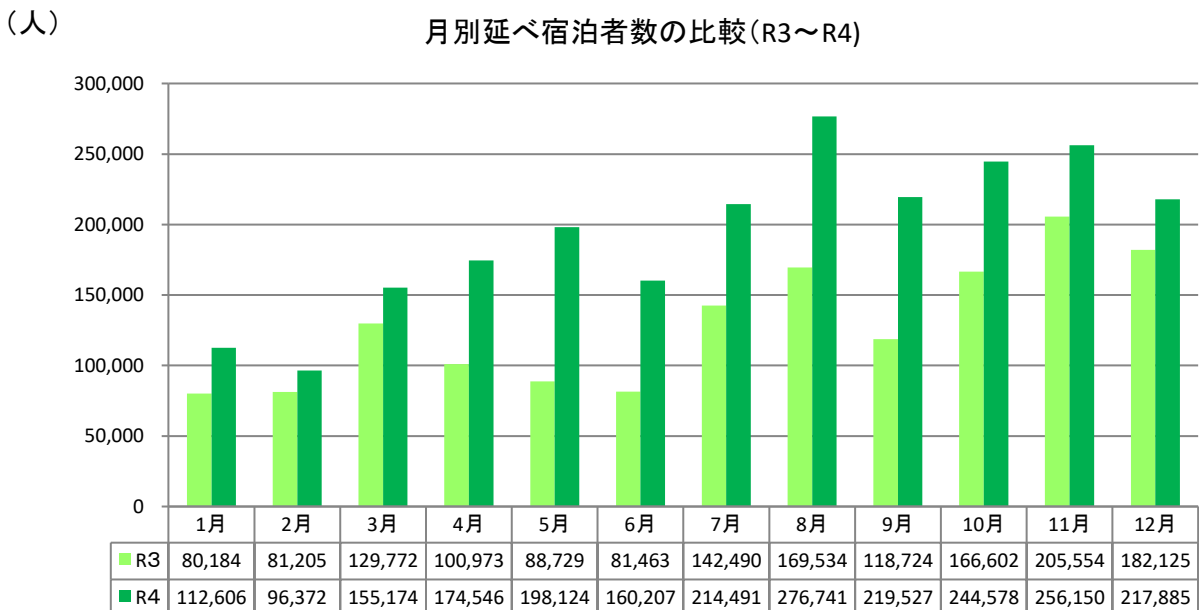
※対象宿泊施設無し: 葛城市、河合町、川西町、三宅町、高取町

延べ宿泊者数の推移(H29～R4年)



- ・令和3年比779,046人(50.3%)増加した。
- ・新型コロナウイルス感染症流行前の令和元年から496,933人(17.6%)減少した。

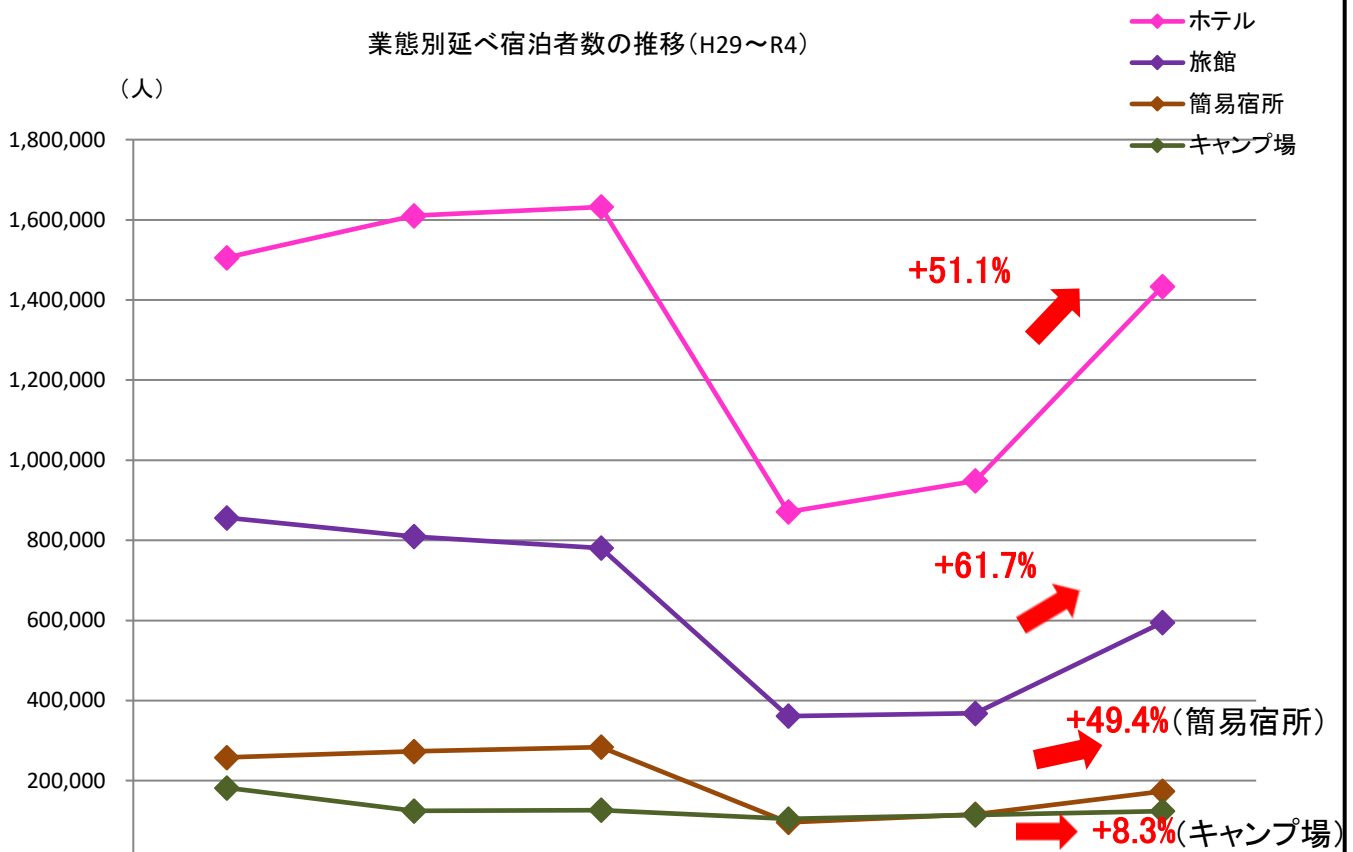
延べ宿泊者数の月別推移



- ・県内宿泊等促進キャンペーン(以下「いまなら。キャンペーン」)の影響で宿泊者数は令和3年より増加した。
 ※実施時期:「いまなら。キャンペーン2021」(令和3年12月1日～令和4年2月28日)・「春のいまなら。キャンペーン2022」(令和4年4月15日～6月30日)・「いまなら。キャンペーン2022プラス」(令和4年7月1日～令和5年3月30日)
- ・令和4年10月11日から個人の外国人観光客の入国が解禁されたため、外国人宿泊者数についても令和3年より増加した。

業態別延べ宿泊者数の推移(H29～R4年)

業態別延べ宿泊者数の推移(H29～R4)



	H29	H30	R元	R2	R3	R4
ホテル	1,505,521	1,610,190	1,632,253	871,180	948,674	1,433,713
旅館	856,386	809,322	780,612	361,262	367,998	595,085
簡易宿所	257,981	273,274	284,029	95,999	116,176	173,623
キャンプ場	182,172	124,337	126,440	104,539	114,507	123,980

前年・令和元年※比較

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大前

ホテル	前年比 485,039人増加(+51.1%)	令和元年比 198,540人減少(▲12.2%)
旅館	前年比 227,087人増加(+61.7%)	令和元年比 185,527人減少(▲23.8%)
簡易宿所	前年比 57,447人増加(+49.4%)	令和元年比 110,406人減少(▲38.9%)
キャンプ場	前年比 9,473人増加(+8.3%)	令和元年比 2,460人減少(▲1.9%)

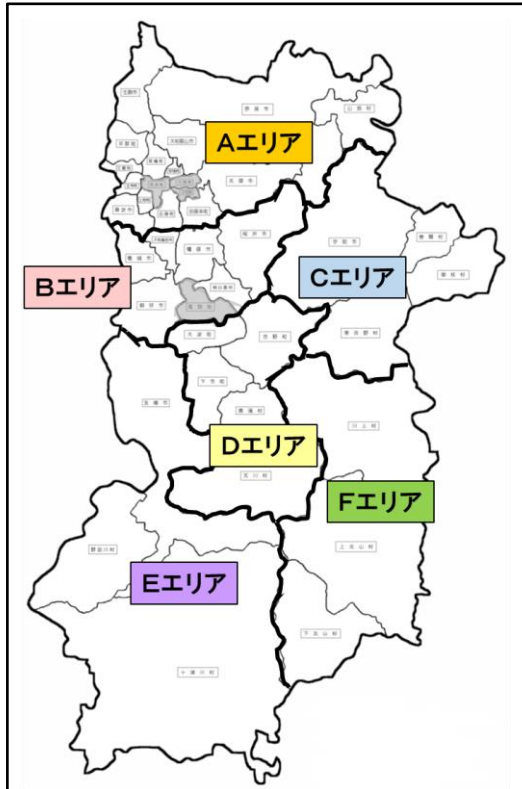
平成29年との比較

ホテル	71,808人減少(▲4.8%)
旅館	261,301人減少(▲30.5%)
簡易宿所	84,358人減少(▲32.7%)
キャンプ場	58,192人減少(▲31.9%)

・令和4年は、「いまなら。キャンペーン」と個人の外国人観光客の入国が解禁されたことにより、令和3年と比べて、全ての業態において宿泊者数が増加した。

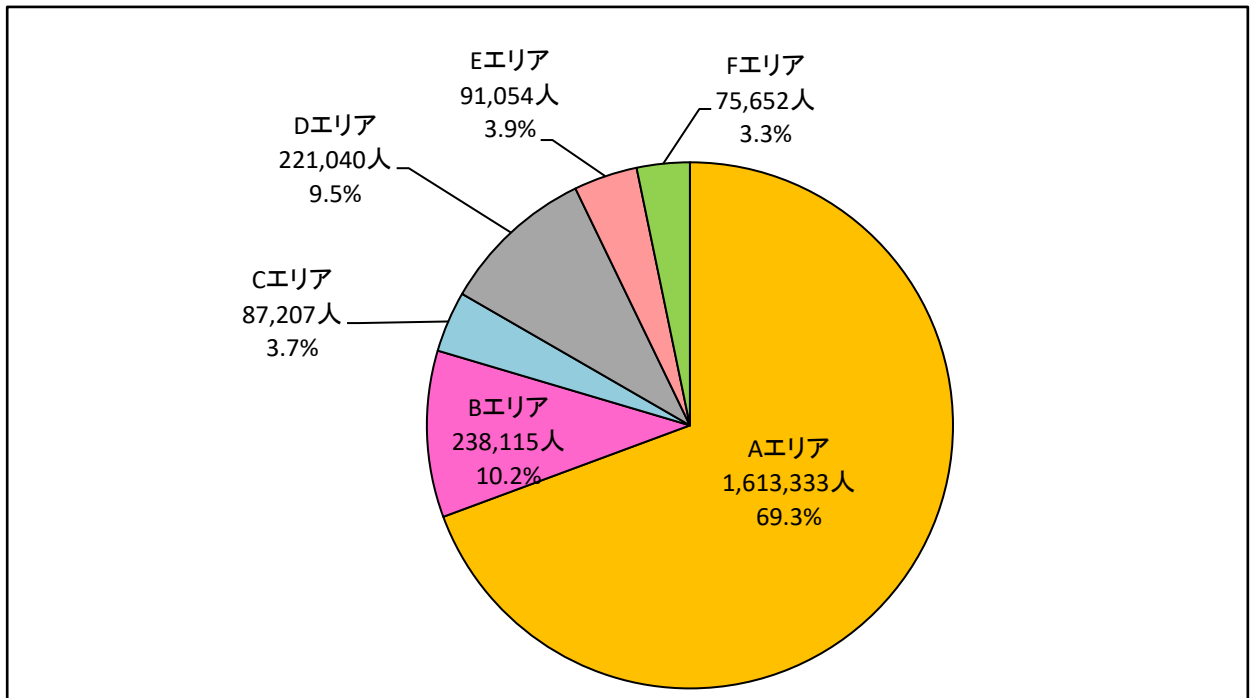
エリア別延べ宿泊者数の割合

各エリアの市町村一覧

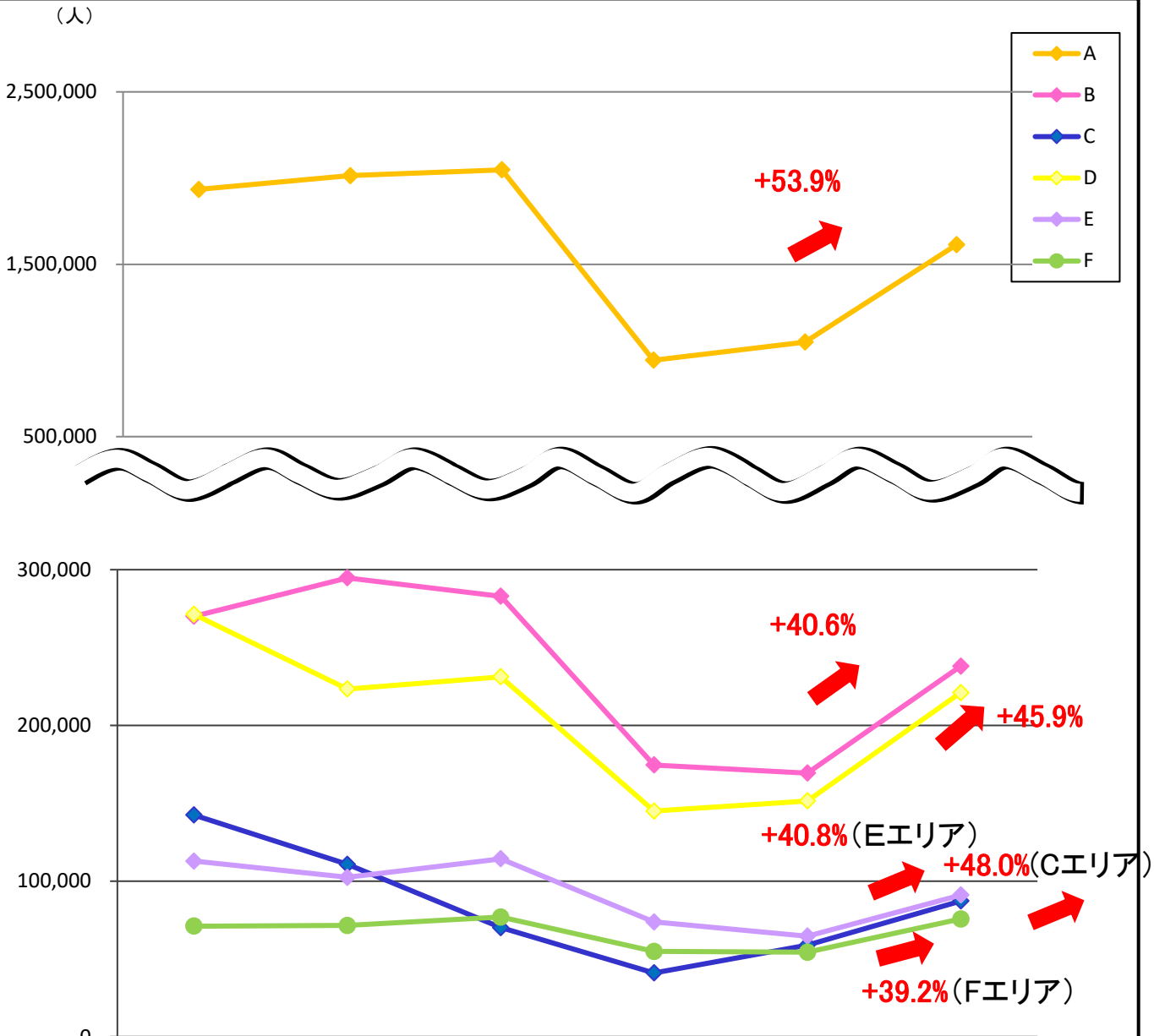


A	奈良市、生駒市、天理市、大和郡山市、香芝市、平群町、三郷町、王寺町、斑鳩町、安堵町、上牧町、広陵町、田原本町、山添村
B	大和高田市、橿原市、桜井市、御所市、明日香村
C	宇陀市、曽爾村、御杖村、東吉野村
D	吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村
E	五條市、野迫川村、十津川村
F	川上村、上北山村、下北山村

※対象宿泊施設無し：葛城市、河合町、川西町、三宅町、高取町



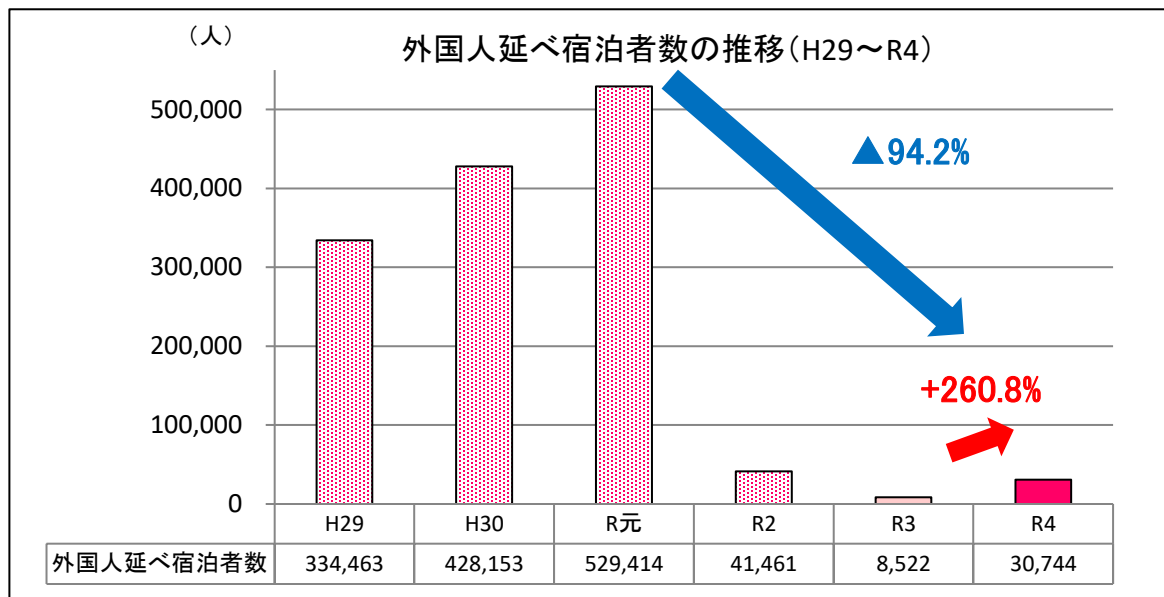
エリア別延べ宿泊者数の推移(H29～R4年)



	H29	H30	R元	R2	R3	R4
A	1,934,182	2,014,369	2,047,844	943,839	1,048,597	1,613,333
B	270,122	294,741	282,942	174,603	169,348	238,115
C	142,430	110,726	70,146	41,030	58,905	87,207
D	271,369	223,409	231,209	144,935	151,493	221,040
E	112,859	102,404	114,320	73,732	64,659	91,054
F	71,098	71,474	76,873	54,841	54,353	75,652

- ・令和3年と比べ、県内6エリア全てで「いまなら。キャンペーン」の効果も大きく、宿泊者数が増加した。
- ・Bエリアでは、明日香村で教育旅行が再開したことも増加の要因と考えられる。

外国人延べ宿泊者数の推移

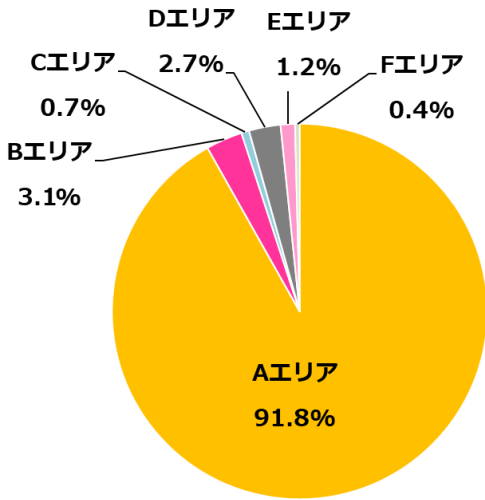


- ・外国人延べ宿泊者数 30,744人
- ・前年との比較 22,222人増加 (+260.8%)
- ・令和元年との比較 498,670人減少 (▲94.2%)

- ・新型コロナウイルスの水際対策が令和4年10月11日から大幅に緩和され、個人の外国人観光客の入国が解禁されたため、令和3年より増加しているが、コロナ禍以前の令和元年と比較すると、94.2%の減少となった。

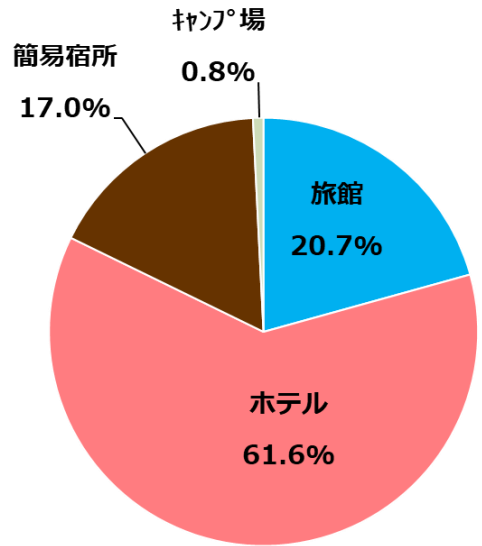
外国人延べ宿泊者数の割合

R4年 エリア別外国人延べ宿泊者数



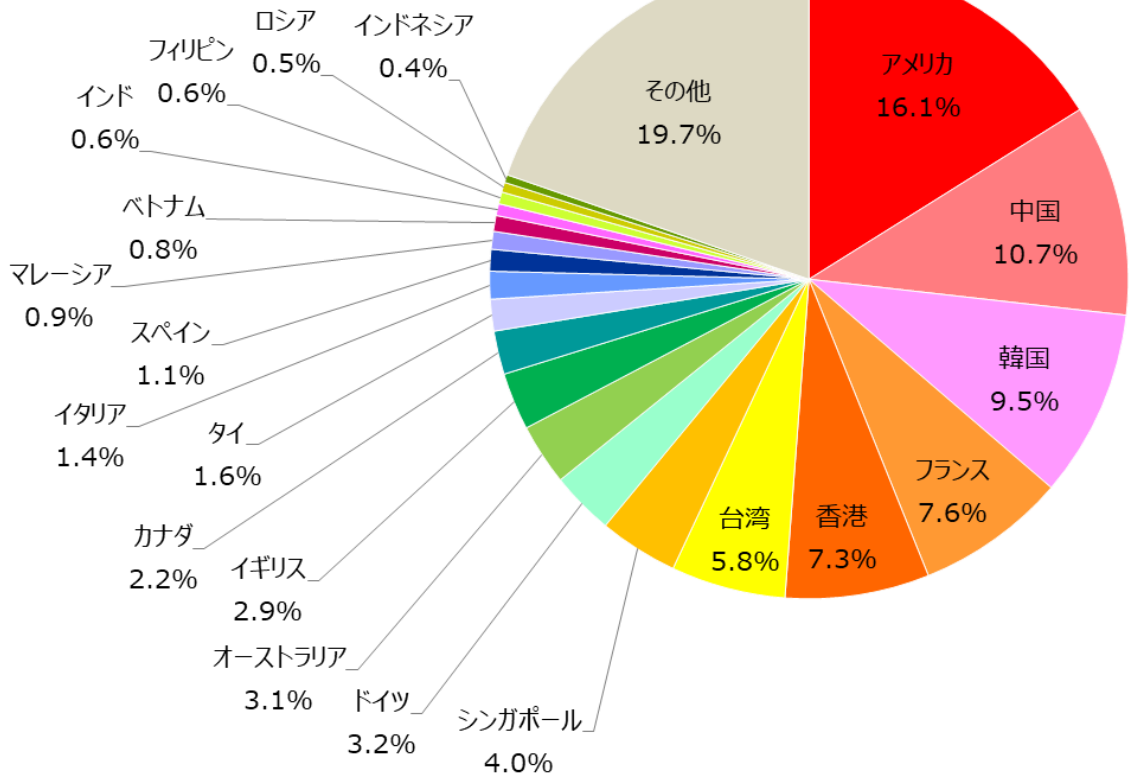
・前年同様、約9割がAエリアに集中。
 ※Aエリアの外国人延べ宿泊者数は令和3年比268.4%増加した。

R4年 業態別外国人延べ宿泊者数



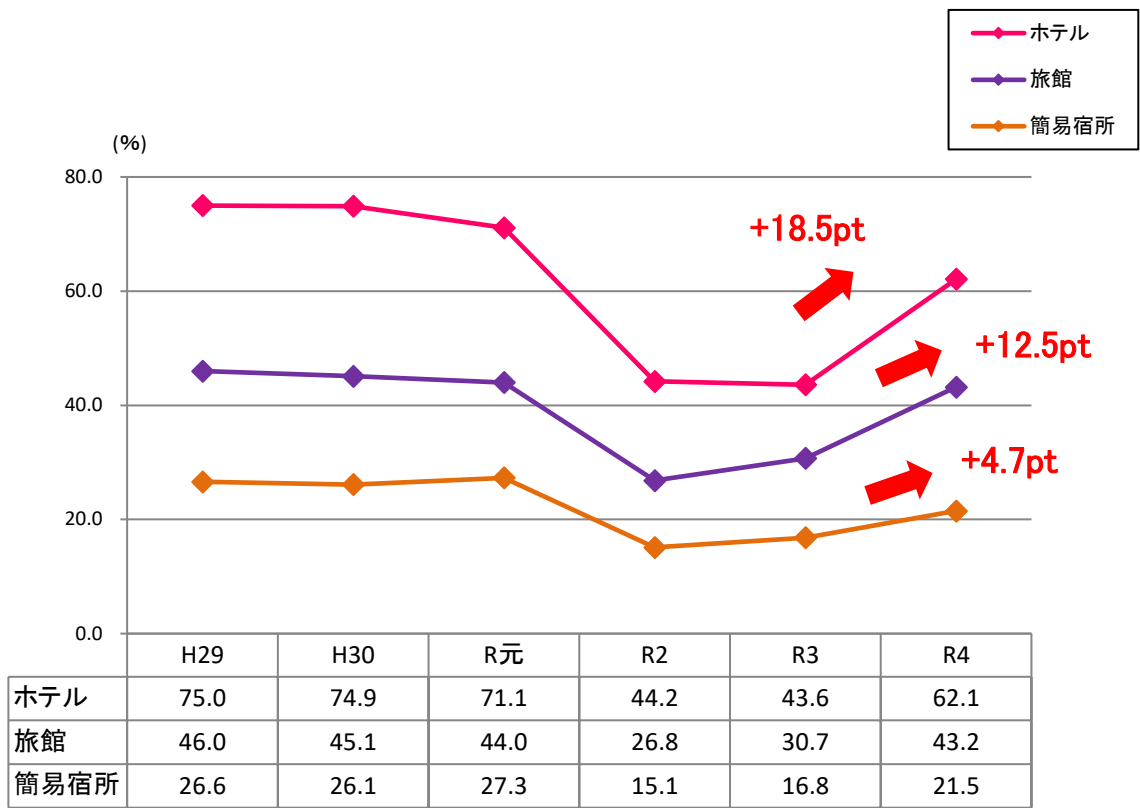
・業態別ではホテルに約6割が集中。
 ※ホテルの外国人延べ宿泊者数は令和3年比226.8%増加した。

外国人延べ宿泊者の国籍割合



※国別割合は小数点以下の端数処理の関係で、合計は100.0%にならない場合がある。

客室稼働率の推移(H29～R4年)



前年・令和元年※比較

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大前

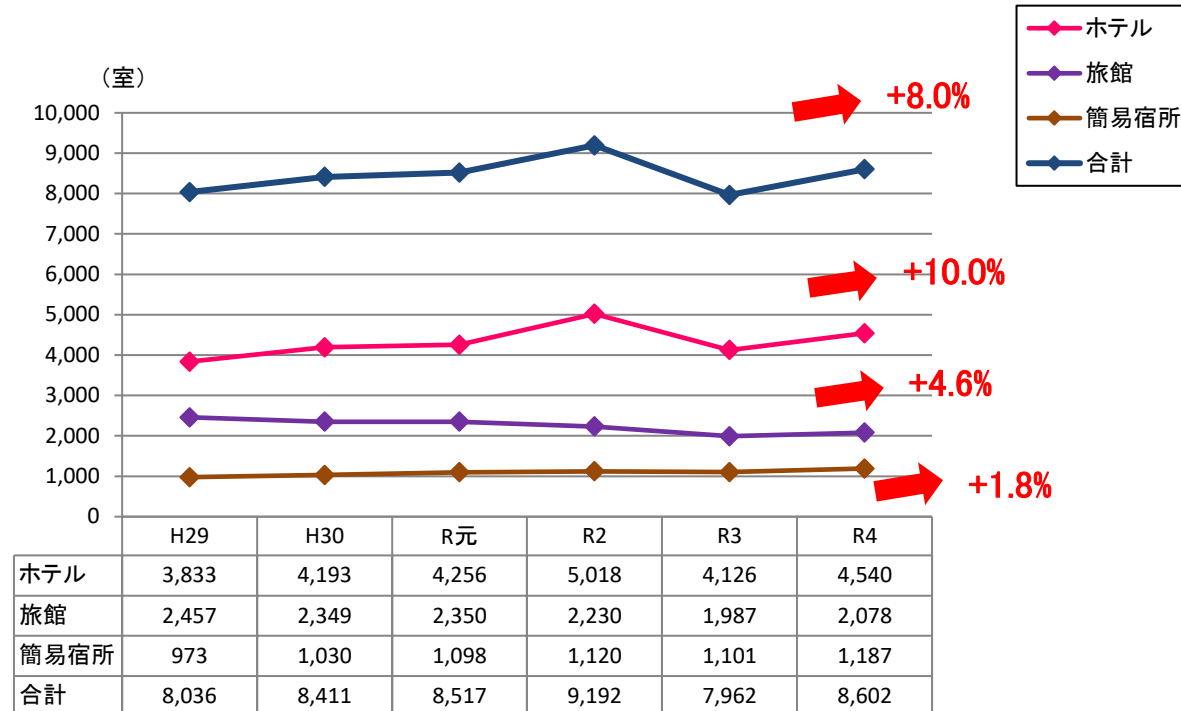
ホテル	前年比	18.5ポイント増加	令和元年比	9.0ポイント減少
旅館	前年比	12.5ポイント増加	令和元年比	0.8ポイント減少
簡易宿所	前年比	4.7ポイント増加	令和元年比	5.8ポイント減少

平成29年との比較

ホテル	12.9ポイント減少
旅館	2.8ポイント減少
簡易宿所	5.1ポイント減少

- ・各業態とも令和3年と比べ、稼働率が増加している。
しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の令和元年と同程度までには回復していない。

業態別客室数の推移(H29～R4年)



※合計にはキャンプ場も含む

前年・令和元年※比較

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大前

ホテル	前年比	414室増加 (+10.0%)	令和元年比	284室増加 (+6.7%)
旅館	前年比	91室増加 (+4.6%)	令和元年比	272室減少 (▲11.6%)
簡易宿所	前年比	86室増加 (+7.8%)	令和元年比	89室増加 (+8.1%)

平成29年との比較

ホテル	707室増加 (+18.4%)
旅館	379室減少 (▲15.4%)
簡易宿所	214室増加 (+22.0%)

- ・各業態とも、新たに開業した施設があり、令和3年と比べ、客室数が増加した。
- ・平成29年との比較では、ホテル及び簡易宿所は増加したが、旅館が15.4%減少した。